り、局職事ない、はの變る近 れ意受滅極勃のも時し亘質

ではなると表に、 を会認ではない、又日本からの、 の本く考しいよことも之れ又容易を の本の情であるといい。 に対なが、で、現在のやして を急速に強元で、現在のや に対なが、で、現在ので、、現何分にも生産力 に対なが、で、現在ので、、の を会認ではない、又日本からのには、大きではない。 ではない、又日本からの時代に移されば、 ではれると共に、大き備を原料を存分 を会認に増加せしめると、 ではれると共に、 がであるといい。 ではなると、 のではなると、 のではなると、 のでは、 のではなると、 のではなると、 のでは、 のではなると、 のでは、 のででと、 のでと、 のでは、 のでは、 のでは、 のでと、 のでは、 のでと、 のでは、 のでと、 のでは、 のでと、 のでと、 のでと、 のでと、 のでと、 のでと、 のでと、 のでと、 のでは、 のでと、 のでと、

なこと四年建設途上の満洲國財政金融史上に多大の郎氏は十二日午前九時三十分新京澄列車で思ひ出の郎氏は十二日午前九時三十分新京澄列車で思ひ出の郎氏は出澄に先立ち十一日午後七時から新なつたが同氏は出澄に先立ち十一日午後七時から新なつたが同氏は出澄に先立ち十一日午後七時から新なつた。

い放新のの

満洲經濟の動向に總意的對處

H

中銀總裁の親

は現在一ヶ月約三萬擔を では現在一ヶ月約三萬擔を では現在一ヶ月約三萬擔を では現在一ヶ月約三萬擔を

電印政府は十日午後二時四 開印政府は十日午後二時四

施行した、施行した、

不穩

留を布

4:

に包ま

れてある。

が全閣印は

ととなつた ととなつた

た

一、ドイツ軍は戦後を隔て で二十四キロのアルンへ 本東方イしゼル河畔に到 達した ※した ドイツ空軍は關領各地 に落下傘部隊を投下せし の、また形で機も数ケ所 に着壁した に変いる軍の軍装に が成される。 は我が軍にセン滅される。

この作戦は大学不成功に 終つた ※アイツ空軍は各地にパンフレットを撤布したが をう関民に布告した で、ドイツ軍のオランダ領 侵入設後敷時間を經ずられぬ で我が軍は関内各軍事要 で我が軍は関内各軍事要

隊を殲滅部

蘭軍初の發表

て多大の注目が拂はれるに 整工業界に及ぼすものとし 軽工業界に及ぼすものとし

後任チ

りの大薬的援助がなければ期迄の期間を賄ぶことは到期迄の期間を賄ぶことは到

第億打開策として大乗的見 らびに綿聯としても最後的 の場合を対しても最後的

# ... 17

日一十月五 图 都 行 Bi AAA

和數 企業 会計 数据 特鲁带: TAA 河 河 至 京 至 中 第 第 第 第

満

の知の郷道事告

これで数はれざる者が たなら、新京市民の寄 ない▼今や日本内地に ない▼今や日本内地に を興重率公日が單なる に苦みつゝあるは周知 に苦みつゝあるは周知

談市 義井

は客量が從來の平均八十萬 人に對し百萬を突破し、而 人に對し百萬を突破し、而 の乘客の七分は婦人を以て 占められたと、新聞は報じ てゐる▼政府悟吹けども國

学なる 別せられてゐる。十二日の しかつた▼霊前に唯一人無 とも國 して、この點がハッキリ區 目立つて多かつたことは を以て 日本に於ける失敗の原因が 祭場にもエプロンを掛ける 来地へ 自粛に重點を置いたことに やうである。驟頭にも慰さ とりて ある▼新京に於ては幸ひに ツッセシイこの人達の要の を以て ある▼新京に於ては幸ひに ツッセシインの人達の要の をして、この點がハッキリ區 目立つて多かつたことは をして、この點がハッキリ區 目立つて多かつたことは をして、この點がハッキリ區 目立つて多かつたことは をして、この點がハッキリ區 目立つて多かった。 とは いたことに やうである。 いのことは をして、この點がハッキリ區 目立つて多かったことは をして、この點がハッキリ區 目立つて多かったことは をして、この點がハッキリ區 目立つて多かったことは をして、この點がハッキリ區 目立つて多かった。 とは、

精神教育の缺陷

道 すべき積極的活動の日であった、カフエー方面の婦人造事する爲め、國民奉つて奮起のあつた料亭、ダンスホー芸者 名の如ぐ興亜奉公日は、 自庸自武、哀悼の誠を盡すって強起のあつた料亭、ダンスホーニーで記述の大きである▼とかくの非難、高さいのでは、中心なき精神運動の を節し、この日一夜留まりの人心に憤慨を禁じ得ないと 自粛日にこそあらゆる物欲の

氏(會社員)同

### お資休止如何の鍵を握るものという。 け、緑ハマロ田はワニワ 海軍當局では<br /> 否定 比島

の洪水戦術は豫定通り各地において着々質施しつ、あり、、カランダ政府はドイツとは斷じて和平交渉は行は以決意である、よつては如決意である、よつてはがあったとに対しているというなことがあってはならったことがあってはならいなった。

に語る

N 大統領記者團

ドイツ軍の白、臨兩國侵入 の結果、米國がこれに對し 如何なる態度に出るかは各 力面の重視するところとな つてゐるがルーズヴェルト 大統領は十日記者園との會 見で米國は依然戰爭不介入

政府國外移

府が関外へ移轉する旨の 洪この國境 を獨閉鎖

スイス軍

アトラクションは 明日限 滿 イシカキイス・オルケス 員 感

本日.爛絢彩多は曜日明 映奇傳大一。前空界盡映 らや幕銀の「様姫蛇」 畵

三氏(牡丹江木材)同

氏(高島屋社

氏(豆稈パルブ

手を染めない

ゲ宣傳相の聲明

蘭植民地に

切の交通を遮断した

ロンドン十日愛國通 十日ロンドン十日愛國通 十日ロンドンで傍受したマドリッドのラデオ放送によれば英國海軍はドイツ軍の新しい行動に對處しジプラルしい行動に對處しジプラルといはれるしかし右につき英國海

ル原安治氏(東京機械高柳金正氏(東京機械高柳金正氏(東京機械

元秋氏(本溪湖煤鐵)

字校教授)十一日來

豊浦ダ

の電力で

電熱溫泉

大溫泉境計畫

暗る吉林豊満ダムのよ

はかる一方、観光ホテルをはかる一方、観光ホテルを設立東洋一の観光地としての計量を樹ててあるのに對としてといれている。

「世悪して本間局長の名案にはそれに餘利電熱を加へてあるのに對とれて、水電電局でこの計畫に対してあるのに對とれて、水電電局長の名案には一方、観光ホテルを地下に通りをできるづけ市民は勿という。

皮革統制協議

**単統制事項につき關係者** 九時より國防會館に於て 深部畜儀司では十一日午

冷佛節祝の催し 満州佛教總會及 神行進を行つた【寫眞は般者寺参拜の僧侶塗】 中行進を行った【寫真は般者寺に於て盛大な浴 は釋迦降護會と佛教總會結成一選年記念法會を兼ね は釋迦降護會と佛教總會結成一選年記念法會を兼ね は釋迦降護會と佛教總會結成一選年記念法會を兼ね

のと期待されてゐる

3

防衛講習第二日

海牛の空中戦につい

中佐「海外防空事情」を内中佐「海外防空事情」を内部省池野技師「ノモンハン事件の空中職について」を事件の空中職について」を事件の空中職について」を事件の空中職について」を事件の空中職について」を事件の空中職について」を

(:)

### 返らぬ英霊偲ぶ たび、現地に感激新た 出の草原に

| 議事の不法越境襲撃は | 執拗な挑戦を續け、同時、こゝ西部國境の平 大を圖り、我が方の平日、こゝ西部國境の平 大を圖り、我が方の平

日本で変らぬ散華勇士へ何を 以て地下の忠魂を慰む可き が、近く建設に着手される 早く完成不滅の武勳を永へ 早く完成不滅の武勳を永へ

あすお遺鸟

可國都着

△場所

首都協和會修養會

回講座は左の通りである二十一年後七時半からの第二

H

要領」を関東軍司令部倉澤 関防會館に開催「防衛指導 時、第一部は午前九時から 調、第一部は午前九時から

時十分哈爾濱方面より〇〇 部に安置され一夜を明かし直ちに西廣場滿蟻社員倶樂

位(康徳會館裏) 会調日 日本精神に付て 会期日 日本精神に付て 会期日 日本精神に付て を事式館長首都本部囑託 を事式館長首都本部囑託

などは五分間に百四十五

**愛窩**ののどを競ぶのだと

ーム取り

d

曹な烈風を強言 たあす行業の日曜日に憂 十一日午前六時には海拉一十日午前六時に後生した低気監が上海生じた低気監が、 强風しも

でせず がいるからあすの日曜 にかけるで進出して来た くることと思はれます、 くることと思はれます、 くることと思はれます、 くることと思はれます。

去月三十日 指はる

四百五十四)と夏上金金球用象牙玉四個一組(時 球所(店主角田つた子)

/成完に遂作部三娘責花 (職能とAPTELE) 1.86

運行されたが前後數回に 五百餘圓の物盗を働い

の末逮捕! 時和順 十一日

古林大馬路舎行中鐵材を選 った相き訊問せんとしたとこ を抱き訊問せんとしたとこ 人はこの格闘中逃走した人はこの格闘となつたがぬ 新京特別市拉々屯張十五 二人と共に拉々屯方面工 二人と共に拉々屯方面工 事現場から鐵材約五十貨 事現場から鐵材約五十貨 を翻取その足で賣却せん と運費中であることを自 自、添罪もあるらしく目 方。 一人と共に拉々屯 一人と追跡中 の二人を追跡中 看劉祥里、張乾爲兩刑事 在新京東京府立
一中卒業生各位に告ぐ
一中卒業生各位に告ぐ
一中卒業生各位に告ぐ
一中卒業生各位に告ぐ
がる五月十四日午前十一時四十二
公常新京に到着致されますので各位萬障繰合せ驛に御出迎へ下さい
道で常日席を設けて晩餐を共に致したいと思ひまのすで至急準備致し度ぐ通知洩れもあることが存 でますから貴名電話を以て左記に御通知下さい にますから貴名電話を以て左記に御通知下さい

道會御案內

十一日 年 第一月

附あり度し

「たどン透館有五 玉乃美粧園



北支太原行女給さん多數募集和新京特別市興安大路四〇二新京特別市興安大路四〇二 人船町一ノ一六(昌栗ビル) 八安賣質雅

手折るべからず 發見次第科料處分

の研究をするめてゐたが

このま」の情勢では満洲の問題であるとの見解がら國策の脚光浴びて全があることは時がら國策の脚光浴びて全がら国を対した代用燃料の登場を

使用することになつたも ので本月上旬アセテレン ので本月上旬アセテレン ので本月上旬アセテレン の道路、気候に順應した 代用エンヂン各二臺 に發註する一方目下落合 の道路、気候に順應した 代用エンヂンの研究にあ たり、試験の結果如何に たり、試験の結果如何に たりで、 に を東京の後藤ボデー工場

前中級總裁田中銀三郎氏(7 五百圓、學智路六〇二白濱 五百圓、學智路六〇二白濱 七前田ミスカさん百圓をそ れぞれ恤兵金として關東軍 へ獻金した

開場と同時に参観の父兄で賑つた【寫真は會場】 ら五日間費山百貨店に於て開催されるが、第一日は

建築會社

態度は不可解

斯エンデン及び電氣自動車なつてアセチレン、木炭瓦

にも……代

展更圖七学

別会達響罪第三條に照し 別会達響罪第三條に照し 別会達響罪第三條に照し

催む十一日午後同校に於て閉

賣れ行き活潑

いる、各自 のる、各自 のる、各自

正午ごろから「國策拿重の ため一枚」と窓口にかけつ ける市民が骨え流石銃後儲 高報國の底力、局員をよろ

一第六回儲蓄債券 戦高くなつてゐるためか 早朝から押しよせる顕量 はなく機起のいい「乙番 かせるのではないかと案 がせるれたが

急報、北安路三〇二天理教 連築されてゐる淅洲建築會 建築されてゐる淅洲建築會 建築されてゐる淅洲建築會 東北場科では同會社が建築 首警、斷乎處分方針

複藍高 小森 橘 森 木村井 倉下 務所建築可否につき鎮帆を 求めて来た際 住宅難の折柄これが緩和 住宅難の折柄これが緩和 性等があるべき足場なる見 地外のるでは事務所設置 の承認はしたが當然所轄 管祭署を經由當科の許可 を得なければならない筈

は不可解だ速かに正規の手関を無視する同會社の態度

分の健能をとる心算で

市民をたの 鳥のさ 自自く うらべ

國都で全滿初大會

ること」なった

本七·三〇(東京) 國民歌 本·國〇(東京) 國民歌 一、東京) 漸進區 本 · ○○ (東京) 新進區 本 · ○○ (東京) 新進區 本 · ○○ (東京) 漸進區 本 · ○○ (東京) 滿湖河前 一、東京) 國民歌

大連連鎖街

SS 字晚s放送

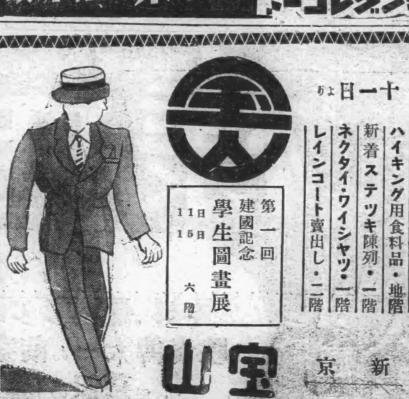
婦人帽子ピスエー に充滿何れも最新流行中の代表修ばかり ーター

婦 人 たいーター

ニュウシンキョウ に対した。 に対した。 第二銀波井 九

電話③五五四九番





き晴れの大會に備へてゐる 六羽づゝ集めて練習會を開 六羽づゝ集めて練習會を開

清髙酒級 满

洲

新京機屋商 一日より一階で

五月の薫風に颯爽と登場や十

ででいた。 ででは、できた。 では、できた。 できた。 できたた。 できた。 できたる。 できた。 できたた。 できたる。 できた。 できたる。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。

部長市內湖日涵福井高梨 大會を前

和會資都本部では高速なる 識見靈成と人格修練の繁要なるに鑑み去る五月一日第 一回修銮講座を開講したと ころ好評を博したので、な ほ引練いて毎月興亜率公日 の意義ある一日と十二日の 自庸日の二日間修養講座を 開講すること」なつたが十 第二回修養講座

**・中心となつて早くも去る** 



文部省認定映畫に

「憧れの君よ」

櫻井潔こその樂團

と思ふのだが、まだと思ふのだが、まだなそらく床の上にも

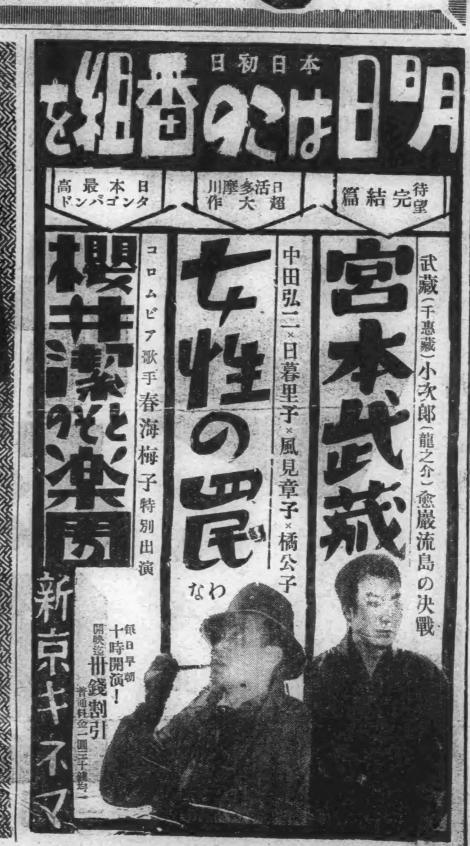
看最高

小妻 北田 上 東 林 城 康 端 原 林 きノ染山青結 中みゆ 年 外 年 後 香代 き 子 子 后 1 りよ日四十團樂のそこ子りの谷淡

点では、
がまたとあらうか柳橋の名妓と情趣がまたとあらうか柳橋の名妓と情趣がまたとあらうか柳橋の名妓と情報がある。 日明 京東興新 作大超 新興京都超特作

学 治 15日より堂々封切 茶河 大宇宙にさ そして人の世の姿に於てをや。 人高店 高店 の競演に除す處無し!! へ照る日 仁 科 紀彦 新 大佛文郎往年の名作 聞 吉田清太郎 0 御 申 込 I 電話③三三〇〇番へ 堂 須山真砂樹 歌大淡草加 島島賀 競邦

古野榮



太はものが言へなかつた。 皷が、自然に下つて、勘

手形交換高(十日) 十九八 月月月 海限張艇

夜の部七時十八 最初の一齣からラスト迄全 ミステリイ・スペクタル (息もつかせないと言ふの はこの映畵の事だ・ 日眉篇だ!! ・これこそ陽春隨一の スリルに次ぐス

(日曜日)

ジョン・ログ

同時

世界最 で起る

洲滿

丸山

定夫

瀬田

研二·

本間

教子

公

質流品専門は堀出物デバート 店 H

けれど、まだ、まだ

大經路入口 田

結婚保險教育

新 份 號 保建店 一七大



輝ける新 大 最 初

洲

果. 模本 海 柱 市 治 二 二 演出 岡倉士郎 一・加藤高・土郎、紫潭本木

木 六四

永井百合子 本 庄 克 來 演 111 **夜五時半** (田) 晝夜 上置夜 (金) 流開

名乗れぬ父が屋上 浴びる時・その自 を浴びてゐる!! フェーデの「族する人に として・リンクの 県子は道化いて るる! 人生の 明暗いて 宿命の 哀しさに 輝いて 宿命の 哀しさに 輝いて おんが名匠ジャツ



定豫切封日七十週次

0)

歐洲

機する獨軍渡河嚴部(下)〇〇に特

ボルカンを後囲しにし ボルカンを後囲しにし にことはヒトラーがか

如く強表し場の窓邊に

軍

戰

マ軍は着々その数果を收め 一、オランダ進駐のドイツ が関策を越えマーストリ メランダ連駐のドイツ オランダ連をが、ペルギー、 オランダルボー、

金部は低にオテン

に成功した旨左の「低成功した旨左の

**心亞建設** 

國都に迎

へる奉仕除へ

野中央實踐本部長談

建設に聖鍬揮ふ報

國勤勞

東地區殲滅

戦一段落

蠢動

幾多の政善案を決定した

實施新

畫

が特に注目される

は昨年度と本年度の實施計 畫について左の如き修正が 行はれたことであつた 第一に昨年度は中央賞獎 本部中心主義であつた行 き方を本年度からこれを 地方(省)實踐本部中心 主義に改め地方重點主義 となし、第二には食料、 に特設農場を設置し本年

では日浦を通じて名称も 「浦州建設勤秀率仕録」 と続一したこと、第二に 組織並びに編成について を長期、短期の二種とし 長期録は更に特設最場班 した外女子、籔工、農家 した外女子、籔工、農家 も昨年をの甲種(一般青 を長期歌にである を長期歌にである。 をも編成

を なほ作業の運用にいって作 年までは開拓園長率仕殿幹 年までは開拓園長率仕殿幹 年は更に徹底した率仕作業 季げるため實施に當つては か新に巡回輔導班を設けた とめることとなりこれがた

港大なる 満洲國の地下資源 は建國以來調査の進捗に伴 してゐるが特に石炭資源は してゐるが特に石炭資源は

新力により割期的な成果を よつて四十八億恵と競表された全浦の埋職量は卓新、 れた全浦の埋職量は卓新、

無を 装さ されたが更に本年四月末現 また。 在に於ては確實に二百億地 を突破するに至つた

東) 審山炭田十五億八千 一億東(舊推定量四千萬 一億東(舊推定量四千萬 一億東(舊推定量四千萬 一億東(舊推定量四千萬 一億東(舊推定量四千萬

源四月末調查推定

## .... ... AAA

朝 复二十刊夕朝基本 物質 没本 会治 創業 設行 Bî 新京日日新聞社 報報は三末が前回り 報報は三末が前回の 報報は三末が前回の 報報は三末が前回 人 十 何 榮 忠 人 人 本 教 然 02 満

里

| 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 20

第1、2000年 第

歐

洲

局

一本の とする既に開發中のもの及び開發を計畫されてる を表出の大部分は東南部を 大四等の諸炭田及び繋河地 地方の豊富な炭田の調査が進理的事情 が必要の諸炭田及び繋河地 参すれば益す道大なる資源 に加へられて 危地をはっ

首聯協議會

七月十 日開催決定

本書社等の中央首脳部の出 ・ 株舎社等の中央首脳部の出 ・ 株舎社等の中央首脳部の出 ・ 株舎社等の中央首脳部の出 ・ 株舎社等の中央首脳部の出 ・ 株舎社等の中央首脳部の出 膝を遂げる、四日間の日 は次の通りである 后。 各種委員會委員 第一日 = 午前九時開會 第一日 = 午前九時開會

三日= 藤宋審議、分科武明、議案審議、分科

中 支 装 後 軍

宋審議、經過報告、閉會大家審議、經過報告、閉會大家員會、議

首都本部では右原案にもとづき十四日委員會を引機を開催、十二日頃講案提出をなし七月六日代表現合會議を開催し、萬金を期してゐる、また本年度を期してゐる、また本年度

地重要物資の配給に開し 消費者の立場より見た實 情並にこれが對策 一、青年精神教育に購する 具體策如何

緊切な問題が挙げられ

夜畫日六十。五十。四十月五 時 於,街中1岁京新 展選特術美古那支 雄 度全浦郵政管理局電政科長會 議第三日の十一日は前日に 前標を中心に第一、第二日 でに協議専項につき協議檢 がに協議専項につき協議檢 がに協議専項につき協議檢 がに協議事項につき協議檢 がに協議事項につき協議檢 がに協議事項につき協議檢 がに協議事項につき協議檢 電政科長會議

るもので 事を明らか 

を加へ武力膺懲の手を緩め 三再四飽くまでも進攻出撃 午前九時軍競表ならびに軍 完建により 配くまでも悪いの場合は再配くまでも悪いの場合は再

北

部炭田に

開

發增產集

計盪として阜新、西安、北中心をなす満炭では第一中心をなす満炭では第一

票 の諸炭礦に付ては大體所期 北部諸炭田に移行すること期 競に重點を置き既にこれら で本年度より開發の重點を一つ 一等中南部地方の諸炭田の閉 の成果を収むるに至つたの

満炭本年度の對策

なるものと期待される をはるかに凌ぐ同次職は敷 をはるかに凌ぐ同次職は敷 をはるがに凌ぐ同次職は敷 をはるがに凌ぐ同次職は敷 をはるがに凌ぐ同次職は敷 をはるがに凌ぐ同次職は敷 をはるがに凌ぐ同次職は敷 をはるがに凌ぐ同次職は敷

書島鮓集副總裁 選より来京就任挨拶のため 疾より来京就任挨拶のため 原方面を懸訪 係方面を懸訪

を重視して左の如き観測を 他にありと見、特に空中戦 標はイギリス包闡體制の强 標はイギリス包闡體制の强 に於て未曾有の激烈なる 、今文作戦の勝敗を決す るものは空中戦にある、 、 、 、 のは空中戦にある、 、 のは空中戦にある、 、 のは空中戦にある、 、 のは空中戦にある、 、 のは空中戦にある、 、 のは空中戦にある、 のは空中戦にある、 のは空中戦にある、

らう 空中戦が展開されるであ

戰作入進蘭白の軍獨 化强を勢態圍包國英

蘭兩軍

占領

0

飛行

場を奪還

一四機を鹵獲した場において地の

はカースの大学を表現である。
「はカースの大学を表現である。」では、アルウェーの一般では、アルウェーの一般である。
「大学の大学を表現である。」では、アルウェーのでは、アルウェーのでは、アルウェーのでは、アルウェーの、アルウェー

蘭飛行塲空製 ドン十日發國通】英 歌沈した 野ング島附近で英暦 でオランダ軍が苦鯛中の東部 ボ行復労工製 ボイ度の上 野ング島附近で英暦 でオランダ軍光遺跡は十日 デムステルダムを通過して アムステルダムを通過して アムステルダムを通過して オランダ軍が苦鯛中の東部 オランダ軍が苦鯛中の東部 オランダ軍が苦鯛中の東部 空軍省議長 = 英空軍は十日 を修作飛行場を大學空襲これ を爆撃した

救援の英軍 オランダ上陸

成(間)同 飛ぶテル

損害を興へたドイツを爆 をは繰返し空爆を試み現 の他の都市において合計 かくとも死者七名、負傷 事的な損害は極めて、軽微

進撃を阻 - 軍司令部 白軍陣地を防備

高松文書科長師任 北東 本 本 第科長高松征二氏は十一 女 書科長高松征二氏は十一 日午後五時廿分新京驛着る じあで歸任 高流 新古衣類·特價洋服洋品 支店 新京院賣所 東常時向特價品専門店 明常時向特價品専門店



實用品から高級品一切 春祭の御用意は 是非丸三特選品を!! Fi. 十二日まで 割引期間 日より 一掃



有田外相 交戰 を防 國使臣に闡明

如る日

南、河北の平原地帶を席 を全く混亂潰滅し師長、旅 全く混亂潰滅し師長、旅 全く混亂潰滅し師長、旅 全く混亂潰滅し師長、旅 全く混亂潰滅し師長、旅 では特記すべき狀況なし では特記すべき状況なし 地上部隊、漢水東方地 完成に當つては主として 地上部隊の連絡に任じ、

【東京愛園通】 久原政友會 正統派總裁に開する町田練裁そ の解寫を前提とする張力新 田民政黨總裁を私邸に訪問 去る四日申入れた政民兩黨 の解寫を前提とする張力新

に解方し行 養薬法でと 臓薬でと

験馬元と決定したが、その 際馬元と決定したが、その 大行政院會議において 変に細心の注意を携ひ來り 変に細心の注意を携ひ來り 変に細心の注意を携ひ來り

成を表

一日午前二時五十分より約 高警察においてボーン警視 協監と會見その善後策措置 はないてボーン警視

が 矢張 が 矢張

とのことである。英佛が國の軍事的援助を要請し

一類し白、脳ので

の下峻嶮よぢ

配給政策を確立

輸送機關の活動に

日滿支の食糧問題を檢討

で 食糧供給策として日滿支の ては外國より輸入した方がで 食糧供給策として日滿支の ては外國よりの輸入の如きよ 得る生産が可能であるなら 宜上外國よりの輸入の如きよ のであるが、或る場合にお 要である場合の存在することが考慮されることは必要であるが、或る場合にお 要である場合の存在することを考へなくてはならぬ、 き政策である、相當量の米 おいては未だ日滿支の自然 糖、煙草、茶輸入は現在に が悪に將來はとにかく現在に 小麥、肉類、コーヒー、砂 おいては未だ日滿支の自然 糖、煙草、茶輸入は現在に か寒においては常然間であるが ころであらればならぬ であるといふことが出來る 而してこの輸入關係は將 であるといふことが出來る 而してこの輸入關係は將 であるといふことが出來る 而してこの輸入關係は將

使節團に隨伴日本訪問の途 生中國の言論界を代表して 生中國の言論界を代表して 兵事主任者會議

れる國兵法施行規則の運用 においては十五日頃公布さ に三日間に亘る會議日程を 全部終了したが、この會議 においては十五日頃公布さ について細部の指示、説明について細部の指示、説明について細部の指示、説明によって微兵區も測定されるとにいよいよ本格的活動を開始することになるので特に微兵事でとになるので特に微兵事では高速器談した

**脾黨新黨結成** 

十日全支の戦果

善後措置申

D

新京媛房商行

定さ

【上海十一日發展通】十日 を飛開牧税臨附近に發生し た正金社員襲撃テロ事件に た正金社員襲撃テロ事件に

係官、企饗鷹よりに良い 通部より飯野次長、坂田技 通部より飯野次長、坂田技

ひ全隣十八省の土木主任官一會議室に新京特別市およー會議室に新京特別市およ

雷を開催することAなつか 富ほか土建統制に関する打合

**本鑑の能力は保證致しま** 

済の炊事連付家庭用継は理想的便利経

地域である。 を表すべきかについても を表するとが要求 をよく考慮することが要求 をある、第三には食糧輸送 に関する徹底的政策の要求 である輸送機関の活動が如 には今文事變に際した處である、陸軍についてして日本、 によりて、汽車、自動車、 によりて、汽車、自動車、 によりて、汽車、自動車、 究されなければならぬばからゆる輸送方法の萬全が老

である。 、第四に関連にされることが必要である。 、第四に関連にされる。 を考慮しなが必要に足るを必要な の関係の調整をして充分活躍と を考慮しなが必要に を変異ない。 を変更なが必要である。 を変更なが、 を

れる、冷凍、冷臓等の く考慮することが要が く考慮することが要が 永久貯蔵の研究

質の増加せるため、これが 整任者の増員が要求された 整任者の増員が要求された 一名の増員も十日の関務院 三名の増員も十日の関務院

土木建築業者を細細イナー 土木建築業就制法は、十日 上木建築業就制法は、十日 見たので、近く所定の手徳 見たので、近く所定の手徳 度施綱目を地方側に周知徹 なからしむるため、來る十二 は多様を 任官會議 料理

## 命警務司警備科長 令警務司警備科長

吉野副總裁

數日後再度東上

関内開發、建設の重要推進 ル、もつて一面國策に順應 せしめると同時に、開發建 を計畫性を耐興する滿洲 土木建築業統制法は昨年末 来關係護關において審議を 終了してゐたが、愈よこれ が最後的法案の決定を見る に至つたので、十日開催の

近く公布の運び

をモットーと致しまして • 無用のスト て居ります先づ弊公司の着想設計圖及見積書を御引見の上で 0

装飾部 工事部 達部

大陸で治安工作 マクニンで早出工作 建築部 上木建築。家屋改作。溫突積築 ト・左官工事・一般請負





施工、完璧

南(3)二五〇七

がどう出るかは大きな問題でれればならぬところである。その中でも殊に伊太利の諸國がどう動くかも注目 ゆるであらう。 いつまでよることが必要となって来てもはや何らかの決意を関いることが必要となって来て

大教育の軍関教育化は同法 の本業にも示されてゐる如 く國民教育に課せられた當 「他の重要問題であるだけに 一治安、民生の南部でもこれ に關しては特に慎重な検討」 に關しては特に慎重な検討」 を重ね、先づ多年の懸案で もつた中等學校以上の軍職 學校教育軍事化

法 決したもの」、更に次代の知 壯丁たるべき小関民に對しては國民職本によつて國長 然の必任姿物を見ゆる方面 がら認識把握させるため、 今年度から改綱される中、 小學校用教科書には多分に

復せる敵兵器の一

大制山腰小林店附近において画

その他諸準備を急いである を追加することになって 題を追加することになって 題を追加することになって 題を追加することになって 関を追加することになって の發展に一般摘民にも非 の変展に一般拍車をかける

近く参議府會議に上程可決を見、 た、みぎ土木建築者の 建業と稱し得るもの 本 施園 土建業者の義務、監督等に ついて根本的の規制を確立 し、上建業市 國策的性質を 保有せしめてをり、空間た る傳統を有する土建業の自 において東洋における最初 の企てとして頗る注目され

市野満泰副總裁は十一日ひかりで新京を出設、無順に向つたが無順の無金屬工場の土が上野地の状況を観察して十五日頃歸京。本年度の動動物養振當に関する政を観察の場合の大力を観察がある。

来る十四日午前八時發ひか 郷海悪談會に出席のため 第四與銀總裁 宮田與銀

下生産力機充計畫の力針 については鮎川總裁歸任 後未だ鮎川、吉野正副總 等に付ても極めて重要な る意見の交換が行はれる る意見の交換が行はれる

計遠近多少 りに不拘御報大統一教出数に

ま第す設 請土

電話③三二六

告圖 を設 公 備中

廣

電氣の裝飾・室內電氣工事・ 用ゴム風船・マツチ販賣

和洋裝飾。店鋪食堂。喫茶店新裝。 建築ペンキ看板強装・美術看板

機械緩房。衛生水道。保溫強裝。一

廷

(3)

50

のをは人

大の悩までありないながら他に女

もその女との関係を早く特もその女との関係を早く特もその女との関係を早く特もその女との関係を早く特めたくあたるのではないですがある。出来なくで今まです現在の主人はどとうする事も出来なくで今まとしんで居るのです。 ると信じて居ました、主人 ときつと私の所に勝つて来 ときつと私の所に勝つて来

つて

来ます

本方が開分ある様で買に御 気の様です、多くの場合此 気の様です、多くの場合此 気の様では選が超きまする原 は主として男性の横葉だ と思ひます、一家庭内に於

である場合が多い である場合が多い 力である場合が多い 力である場合が多い 力である場合が多い してますから、日本のな場合が多かつたり、特神的指導的立場に と申しまして、此の様 がの様

夫は自己の

大な原因になるのです 婦人の生活設計と云ふも 婦人の生活設計と云ふも に立て、自分は融合して で当して見て実たる資務 を完逸して見て実たる資務 を完逸して下さい、決は

事でせうと存じます、主人を人様の笑はれるのにされたくないのです この問題を解決するには 私がさるべきだと思つて 居ますが此の頃の主人は いぜんよりも私の事をよ 妻たる責務完遂 夫は必ず歸

くしてくれるのです、 生様一日も早く私の主人 を苦みからおすくひくだ たらいゝのでせらか、何 とか良法をお教へ下さい ませへ主人の苦みを致ひ たらい」のできるか、何

に人格的に無視して宜しに人格的に無視して宜しに人格的に無視して宜しに人格的に無視して宜したとは決して定めて居られるのです。 東本は根柢は同じ人格を有する男女の結合であるのです。所が前途の生活上の人格を有力たる夫が恰も妻を選つたり政は其の心理の上に立つて自己の生活との主など考へ初めた時、即ち男に女を求めるが知きしました夫婦の指表を重しました夫婦のでは、即ち男に女を求めるが知きた。

があるなら此れに從つて来 で異れと云ふ消極的脅迫手 段を取る場合が多いのです が夫婦と云ふものは一男一 なので此の様な場合の少し るので此の様な場合の少し 経りう格本散

(日 曜 日) 

0 石

集しい若人達の姿が初夏の日 をかりに夜の繁華衛に見受けるかがございりばかりに夜の繁華衛に見受ける大方だとは申せ彼氏の腕にが、 した歩く場合どんなにお好きな方だとは申せ彼氏の腕にが、 を方だとは申せ彼氏の腕にが のかがさばい事ですけれど、腕を組まなが、ます、 のな方だとは申せ彼氏の腕にが のかがまる。 のながもつ、美

▼……みつともない事此の上なしです腕を組む事はもと/ 西洋流なのですから、親しさ の中にもエチケットを心得て がきになる事、又殿方はあま がきになる事、又殿方はあま がきになる事、又殿方はあま する可張る式にならない機御 大きでで、だからと云つて 現れなので、だからと云つて は高い女を助けて歩く心の 味は高い女を助けて歩く心の は高下さい 男女の

腕組

にぶら下らなければ歩けないにぶら下らなければ歩けないにお休みになる事をおすすがお二人で、つないで見た所見ですがお二人で、つないで見た所見ですがお二人で、つないで見た所見ですがお二人で、つないで見た所見ですがおこそお手々をつないでよりないでよりないであるな仲と思ひますれた場合にしまった場合によった場合にしまった場合になった場合になった場合になった場合になった場合になった場合によった場合によった場合によった場合によった場合によった場合によった場合によった。





かすにも注意せればいけまかすにも注意せればいけま 下の中に木型叉は張い針まです。として無理に引張るのは禁物です。スフリーにも変してある時シワをまた温つてある時シワをまた温つてある時シワをまた温つである時シワをまた温つである時シワをまでが、スフリーに日光の直射する域には、 フの 濯後 靴 くことは大變結構です 0 仕上げ

(乳 (乳 赤ちゃんに注意 (別 牛乳はガブーへのむ (方 牧されないものです から赤ちゃん達にのませる ぶ飲 滋 3 養半

B

四歳から十六、七歳頃までになると害かあるものでになると害かあるものでであり、まだ成熟しない婦人は禁物です、例へば女學校へ上る十

俗

一臓で走る」と

B

ア

東子か何かをそへる方が清 東子か何かをそへる方が清 東子か何かをそへる方が清

ハメ 二五〇G 一二五〇G 石鹼箱も小鳥の水浴器
石鹼箱は蓋でも底でも、どちらか一方が壊れると役に立ちません、その場合建つた方を小鳥の水浴び器に利用するのも面白いです。場に水を浴びて遊器に利用するのも面白いでは高は水を浴びて遊びます、なほ念のため袴に沈つた小石を二つ三つ器に入れて電けば引つくり返す関れがありません ムミ野菜 料理の献立 (六八双) 煮

图00g(10大 ダリンピース三〇Gへ入気 三乳 六〇〇G(二本牛) 小婆粉 少々 そこへ豆乳で溶いた小婆粉 を加へてシチューのやうに し、堕、胡椒で味をととの



チ

ガ

P " 0) "

根,

學醫トッケポ 

易人なります。 ありますない。 ありまするのでが がのとのですが、 なのはないですが、 なのはないですが、 なのはないですが、 なのはないですが、 なのはないですが、 なのはないですが、 ないが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないががが、 ないがが、 ないががががが、 ない かよ合つ四と様時

されは一寸した思ひつきで すが乾したあとも元通りび んとしてをりますのでアイ のとしてをりますのでアイ せん 



突

を語る

導

政府と對

産

蓬莱町一丁目電話③3180

(三の其)

原認園

夫之去井団

九大スタアの 大宇宙にさ スタアの競演に除す處無し!! もして人の世の姿に於てをや。 紀 彦 大佛大郎往年の名作まして移り行く時代 吉田清太郎 新興京都豆大作 銀 座

歌川八重子 か 別 別 別 別 別 別 別 別 男 別 男 別 男 男 男 男 男

須山真砂樹



自動車用品



本 目種業營 -0-其體預中產公費 店 **元来归业企业企** 内 新 代表電話②四五一一香 充木叫、公主號、四千萬、西安、通道、開原、金融等、本天、连號、四千萬、西安、通道、開原、金融等、有一、東新、海路等、全州、普爾店、養子、養田、東新、海路、金州、普爾店、養子、養田、金州、普爾店、養子、養田、金州、普爾店、養子、 大 南 京 大業

は美を、群へば吸鳴り歌ふは美を、群へば吸鳴り歌ふは美を、群へば吸鳴り歌ふな美い、例へば本間数子の女が主がされる違りのな近の陰謀がばれる違りのなった。第二幕の機をしさ

第は敷持 一東約込ま

・「社と兵職」 総出 「土 を兵職」 ブルガリア駐割 を兵職」 ブルガリア駐割 を成よりの申込みで近く 配出される

作と決定、いづ知り 作と決定、いづが があり、 新りして知り がは、 が説出、 が説出、 が説出、 が説出、 が説出、 が説出、 が説出、 が説出、 が説出、 がいがいた。 にいずいた。 にいずいな。 にいずいな。 にいずいな。 にいずいな。 にいずいな。 にいずいな。 にいずいな。 にいな。 にいな。 にいな。 にいな。 にいな。 にいな。 にいな。 にいな。 にいな。

表の尺風中撮た す上も俗に影かる二合をはし約 本ま撮同で千

井 京次課

大船·七月撮影開始

0

と踊を盛

映畫

李香蘭の麟端は十五

っ置

(日福田)

感銘はない、 あもつとうまいだらう 丸山の彦穴は柄に於て 丸山の彦穴は柄に於て 丸山の彦穴は柄に於て 地間化不良、意除つて力 は消化不良、意除つて力 は消化不良、意除つて力 に新劇と言ふ以外何物もな 、装置音樂効果等々、 た、を聞きせの演出は を取りず、本間数子の女給 た、装置音樂効果等々。

き六大いに笑ふ

(四)



新築地劇團。公演初日を觀

劇機の多幸とを斬り乍ら初日の批評を述べる【寫眞は「阪本龍島」の舞台面薄田の龍島と本間のお良】芝居の良廳を超越して感謝したい氣持で胸が痛くなつた、最早此の遠来の珍容に對し此の上何も望むまい坂本龍馬の最後の幕を見たら私はしみん〜とした好意的な氣持で一杯になつた、薄田、本庄剛氏の熱演に 

の は主題が観念的に固つてぬる に主題が観念的に固つてぬるに過ぎない、之 に主題が観念的に固つてぬるに過ぎない、之 

七 ı,

藝術小劇場他

エは 小動

宫澤賢治原作

時,計 管絃樂 交響

アダデオ

が律動を刻んで行く たの題名があり、 たの題名があり、 が一七九四年七月か をした時に作つたる をした時に作つたる をした時に作つたる をした時に作ったる では第十一番目に がっとした。 **薬** 間時の供子 か二時間 本放

と言ふ音を横がピチカーン、第二が明ち時間を持ちたが 

日本放送合唱團出演 の合唱曲 よる

三つ

野薔薇」に

D

ら叱られてばな ので、七戸

大、二〇(東京) 一、八(大連) 大、二〇(東京) 二、一八(大連) 大、二〇(東京) 二、一八(大連) 大、二〇(東京) 二、一八(大連) 大、二〇(東京) 二、一八(東京) 一、名離局のお知らせ り 一、名離局のお知らせ 一、名離局が設立。 一、名離局が設立。 一、名離局が設立。 一、名離局が設立。 一、名離局が設立。 一、名離局が表示) 管絃樂 (レコード)「交響曲」 一、一、名離屋域趾 一位 (東京) 一、名離屋域趾 一位 (東京) 等社 一、一个 (東京) 等社 一、一个 (東京) 等社 一、一个 (東京) 等社 一、一个 (東京) 一、一个 (東京) 等社 一) (東京) 一、一个 (東京) 一) (東京) 一、一个 (東京) 一、一个 (東京) 一) (東西) 一) (東西

ラデオ

☆殿(ハ)船乗りの

河 野 戶 敏 月 伏見信

龍 馬 六四 11 10 11

大分の道を走つたかと思まれ、四方の山々には名もに、かころトラッタは大きな山知らない綺麗な花、花が突に、を登つた、質下を見るとひき聞れてゐる、それはつめやこととした曠原に満人家たい、ペンでは表現出来なて、なくトラクタは山を下りて難渡さんに廃内を案内して、大い、ペンでは表現出来なて、なくトラクタは山を下りて難渡さんに廃内を案内して、大い、ペンでは表現出来なて、なくトラクタは山を下りて難渡さんに廃内を案内して、大い、ペンでは表現出来ない。

事務本館を一寸騰れた魔 に不幸な網恵者の病機が並

には極々初期症狀の抵紋類 中また結節類の症状の抵紋類 でまた結節類の症状の抵抗の類人は 足族の別、年齢の長幼等か らする一般社會に治て、 機見は芥のやうに治て、 が見は芥のやうに治て、 脚葉の種離がを養しい花、 の栽培に一種となってピックリ呼吸を高せてスッキリ の栽培に一種となってピックリ呼吸を含せてスッキリ 作業を楽しい花、花 のであるのでもでスッキリルであるのであるのであるのであるのでは、 ものであるのでは、 を変更ない、 のも、 を変更ない。 といれなかのた。 といれなかのであるのであるのであるのである。 で、 を変更ない。 のも、 を変更ない。 といれなから、 といれない。 のも、 といれない。 のであるので、 のであるので、 のであるのであるのであるのであるのであるのである。 といれて、 のであるのでは、 のであるのでは、 のであるのである。 のであるのである。 のである。

はゆかね。

とのことであるが招 めの昨今は都曾の熟河

を 向つた。女中の言葉通りでと 向つた。女中の言葉通りで と 向つた。女中の言葉通りで ル、温泉風呂、サーヴイス に ル、温泉風呂、サーヴイス に ル、温泉風呂、サーヴイス は 三人である。八疊に五人詰 かられるのが普通だが今日 は三人であるのは主人側の は三人であるのは主人側の

が、まだ野口の叱言は、 ・ 大事場の燃え残りの火のや うにぶすぶす燻り續けた。 そして洋の自制心も、それ につれてだんだん失はれて

ます プラットホームの看板を と、汽車、自動車は満員でと、 テラッと見た瞬間、「熱 けが人が出る位だといふた。 の年でで来ない、そう一度 と、婆者などは二、三日前にな の字だけでアタミとすぐ頭 であつた。 に浮んで来ない、その熟海 であつた。 に今日は招待された。 「違泉にゆつくりつかつて」 「違ュースを倒客された。 「違泉にゆつくりつかつて」 ことは別乗や自家用の自動 大臣や神士の週遊といふ 大臣や神士の週遊といふ 本質であつた。 大臣や神士の週遊といふ 本質であつた。 大臣や神士の週遊といふ であつた。 大臣や神士の週遊といふ 本質であつた。 共はまづ熟河に出張する以 本質であつた。 共はまづ熟河に出張する以 大臣・神士の週遊といふ 大臣・神士の週遊といふ 大臣・神士の週遊といふ 大臣・神士の過れている。

と、鑑者などは二、三日前から御禄香の奉ひ合であるといふ始末、等々を覺悟しておかねばならぬとのことであった。 大臣や紳士の選末清淡の大臣や紳士の選末清淡の大臣や紳士の選でもつた。

がいだった。全く青天の 様は、瞬間的に衝撃を受けたのみで、次にはむらむ

の れにもか」はらず野口は、 出鼻を挫かれたやうな気を け ふ事を聞かなくちや、何も 仕事は出来ないぢゃないか でたが、言ふ事を聞かなくちや、何も だが、言ふ事を聞かながつでたが、言ふ事を聞かながって をが、言ふ事を聞かながったが、でででなが、言ふ事を聞かながって をつつて来るのだけの理論は持つてゐた 自分は正しいのだ、変配人 自分は正しいのだ、変配人 の命令が無理なのだ。と思 なつて来るのだつたが、就 ペン生活の苦しみや、折角 の清水の助言を考へると、 であるが、まらなく なって来るのだしみや、折角

んで限をつむり、胸のから覚めて行つた。腕に上げた。そして次第に上げた。

清水の仲裁がなかつたら 二人は殿り合ひを始めたで あらう。がその時、清水が 慌て、二人の中に立つた。 「伊東君、もういい、あち らへ行つて居給へ」彼は洋 を押しやるやうに画室へ送 り出した。 を握りしい なつていきり立つた。 しめて待機の姿勢だ

勿論野口が飲つてるやう

想の膨となつてゐたのであ

S 3

0) 2 è

西谷正

方を見向きもせずに出て行いてれたが、やがて洋の

作は社長から命ぜられたであた。 一本ははいいがとしきりに望んであた。 三時が鳴ると、湾であた。 三時が鳴ると、湾であた。 三時が鳴ると、湾であた。 洋は内心喜んだ。 「心配しなくともいい…… ちゃあ後を観むよ」と毎日の口郷を残して清水が戸外に消えると、洋は大きな東に消えると、洋は大きな東に消えると、洋は大きな東に消えると、洋は大きな東に

一食の生活を三日間も続けているた。といいに違ひない。さら思いないに違ひない。さら思いないに違ひない。さら思いないとないない。さら思いないとはり生意氣だと言はれたくった。しかしあの時はどうった。しかしあの時はどうった。しかしあの時はどうった。しかしるの時はどうった。とはいひ乍ら、やしさが總てを破壊した事を知ると、洗石に支配人を野し得なかつた自身が促めを知ると、洗石に支配人をいいると、洗石に支配人をいいない。 た事や、その他さまざまの 小屋組の脳を書かされて書 一食の生活を三日間も続け 一食の生活を三日間も続け

酒の源蔵」 馴染の酒の

を 御事とおき

」を開店致しましたの源藏は此度「第二お喜び中上げます御

出部

こんなことはまる我慢すれるとして、どうしてこんない。一言にはきるのであるが、併しただそればかりでもないらした。 

美味!

二、熱海の朝

る お客の質を一通り見渡し 海の夜を占嫌してしまふのしても、餘り金のありさうな である。彼等は温泉もホテと 奴は居ないらしい。又金の ルも、海過も、そんなもの ウーンとある者はこんなお はどうでもよいのである。 渡八的礁間の場所に来ない いのである。 渡京でゆつくぶ 殺人的礁間の場所に来ない いのである。 渡京でゆつく かっかが温泉を獨占してる 連中の選走地となるのである。 彼等はたな家 る。

多少に拘らず 婦羅

三食辨當 和食辨當

もりのあをばにかかつてる しんみりと しんみりと ウみぞえな つみぞえな ー六・七・四-

夫 ようもそなたは にんにそなたは たかれていつたあのひとに なっなぞえな

げます 銘酒揃

ま 純東京式 す F. ルは 本月中頃より始め

生

宜しく御引立の程御順ひ申上 安價-新京一

0 国 旅百吳

を無顧行の鐵道總局のバスに出選ふ、「もうあと日本の里敷で三里ほどで寮養所の門をですよ」と継波さんがひとなつこい笑顔で云はれる。一、二の村落を抜けて横っ、二の村落を抜けて横っ、二の村落を抜けて横った山々の間に渓谷が流れてる。

**銀塩にあつて周側は山に間** 

の神経脳の

興安通り二 本店酒 新京唯一 二六(興安病院前向) 電話③五一二八番 酒の道場

御佛事會合集會の御佛事會合集會の ず迅速に配達致 以上の辨當は前日 の御辨當を御利用 ひます御電話次第 上致します 季節料理 行樂

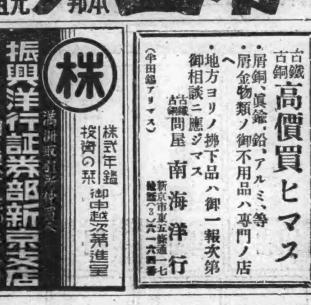
弾えは 博は ●説明書無代進呈 生 原体上部型の市出入業フミナインに 里ス間の不然対・ 創,製

たず仕出部の 生ず仕出部の

會、

見本持多多









S

事理會協球庭洲滿大

谷杉川田田 等 田田谷 末井田田本村 

2 1 穴 六五四三二一第 七六五四三二一 二大大白萬幸抽 煮體朝長高吉榮 天黑酸龍度見 期紀勇正砂駿一

元 大天天天五六 五八五天五元 四 九八五天天五元 四 九〇 松遠鈴梶小奈〇 柏蛭斐池雕遠根〇 川米 尾田木原川良米 松川野田井田尾米

京 1 2 第 七六五四三二一 、田本 第九六五四 米九 業體鈴入 華體鈴入 蒙薩鹿 等

聯查等空空空空空中 二上分演奏上小蛭田斐 四数尾崎 口川川井 二、命池祭確 二、池松前小斐寶田

布哇へ水上電景の大年度は関際的進度の大年度は関際的進度 Rの英を叩って はは関係的選出 が水上競

WE

1.17 4.18 1-49 4.50 7.50 12.00 3.00 6.00

1.06 4.16

4.34

1.24

11日より13日迄 料金一圓十銭

■14日より・淡谷のり子とその楽園

ゴルフ競技(十一日) 新京ゴルフ 競技(十一日) 新京ゴルフ俱楽部月例競技 イントトーニーは四十名出 場の下に十一日舉行された が成績次の通り A 竹内一五 一三計二八 一三計二八

7.26

9.10

10-00

長

春

(補東京) (大阪) 朝 築地 十日夜 十一日晝夜 8 9 00 10.13

青年學校教練指 導員講習始る 新京青年學校では在滿教務 新京青年學校では在滿教務 部昭和十五年度教練教育計 書に基き管下新京特別市、 吉林省二十餘校の青年學校 古林省二十餘校の青年學校 となつた

る角

豆溴则 十日夜 十一日春夜 十二日春夜 晝 は 十二時 より 入替へなし Ξ 圓 金 場

10.30 1.80

11.05

九日より八日間

12 55 4.15 7.15

而 7-50 都 2 25 5.45 8.45 # 李

宫本武藏第三部

11、21 3、07 6、53 11、43 3、29 7、15 12、51 4、37 8、23 0 1、46 5、52 9、18 10、34 料金 一回三十銭 対起子とその禁國 ースの見 性 櫻井潔とその樂園 10,00 1,46 5,52 9,18 11日より15日まで 料金 一間三十銭

するかこの一頭の[後頭によりと見られるが本季は大連等。新外馬優勝の幸王等が加はつて一層レースを興味化したる感である

日橋に見る盛祝、又も穴紋 は 田に終べた 一一 △ △ △ ★ 常日の穴配として最高配當 ぬ 一一 △ △ △ △ ★ 千米に於いて英彦の百二十 エ 千米に於いて英彦の百二十 エ

う、第九日 一次にふさ 、 第九日 一次にふさ

「富貞は角力の指導」 「富貞は角力の指導」 「高貞は角力の指導」 「高貞は角力の指導」を に突撃の要領、角力の 方式等で でれる「操典を北島少佐、 が事務指導、國防競技の 特に突撃の要領、角力の 方式等で でれる「操典を北島少佐、 でれる「操典を北島少佐、 でれる「操典を北島少佐、 でれる「操典を北島少佐、 でれる「操典を北島少佐、 でれる「操典を北島少佐、 でれる「操典を北島少佐、 でれる「操典を出島少佐、 でれる「操典を出島少佐、 でれる「操典を出島少佐、 でれる「操典を出島少佐、 でれる「操典を出島少佐、 でれる「操典を出島少佐、 でれる「操典を出島少佐、 

時の入京 東京設園通)東京市主僧 利元二千六百年奉祀日滿武 適交體會及び日本武道装典 會主催の東亚武道大會に出場の滿洲武道計日使簡團本 場の滿洲武道計日使簡團本 地元二千六百年奉祀日滿武 の入京した、使簡團本 をうけて十一日午前九時五 をうけて十一日午前九時五

武徳寅武會は四、五段八郎 (京都簽園通)全園 (京都簽園通)全園 (京都簽園通)全園 (東京都会開にた大大 (東京 ) △四段の部 ○四段の部 ○四段の部 ○四段の部 ○五日日 (大阪 ・一年、東京 大阪) 竹

奉天全市民参加 ルク 豪華 行事 大使館を訪問、午後宿舎神 田今城館、美士代館に落ち ついた

1.23 4.25

党 野 の 妻 12.00 2.57 5.54

十日より十四日まで・料金八十銭

次週十五日より 照る日曇る日

木村長門守

記念

運動

1.53 4.49

妻上何處へ行く

市川三郎

7.46

8.51 10.14

雅

ででする

しにふた具は、て庭黙るの、 宜球はも自國の浦庭しの心の給内開洲球

おも必ず満洲で自給自足が出来やう。 開選が残るだけであるが、これではあるが、コートの自給自足が出来やう。 最後にコートの問題が残るだけであるが、フィヤローブを用ひて居るが、ワイヤローブをスポーツ用した。 たづ第一番に地面でとして、人口何萬に付何面であるが、コートに必要なが、コートに必要なが、コートに必要なが、コートに必要なが、コートを必要とす。 北陵の三公園を中心に各十 画宛の市營コートを豫定せ られ度しと建議した事があるが、今の漁洲園の計畫を進められて たが、今の漁洲園の景盤かられて たが、今の漁洲園の景盤がある。話が少し横道にそれに たが、今の漁洲園の景盤がある。話が少し横道にそれに たが、今の漁洲園の景盤がある。話が少し横道にそれに たが、今の漁洲園の景盤がある。話が少し横道にそれに であるが、近来されて 時所であるが、近来されを もいと断言し得るのである コートの表面は普通砂 であるが、近来されを を表面であるが、近来されを を表面であるが、近来されを を表面であるが、近来されを を表面である。

い振配で目に發にに

球及び排球は参加を中止す定種目中特殊事情のため蹴いで新中國體協より参加豫

ののリコれてリトコは珠つりは日川た

である である

いと中込んで来た わが水上帰盟では右期間 を中込んで来た で関に横濱を選手の大部分が 大學々部に在籍して代表決定の主、指列に横濱を提べるので入間に華となった のの記述選手は来るで、 のの記述となった。 のの記述選手は来るが、 で入日 をないので入日 を変してある。 で入日 を変している。 の可能 を変している。 の可能 を変している。 ので入日 を変している。 ので入日 を変している。 ので入日 を変している。 ので入日 を変している。 ので入日 を変している。 ので入日 を変している。 ので、一人日 を変している。 ので、一人日 を変している。 ので、一人日 を変している。 ので、一人日 を変している。 ので、一人日 を変している。 ので、一人日

ることとなった、次十一回審判長會議を

(東京簽國迪) 東亞競技士 東京大東京大

社报

科

小外內 ōt: 吉·科· 外科·性 皮雕科·性病·外科 伊 。同 E = 科科花產 一樂堂 町 院職業 花柳病科・ 田 醫 柳娣 醫院院 電談(CI) 病皮 醫 医长 皮膚科 ゲン 大 大 大 大 高 科 設定院 院 禁院 瓣院 院 科 院 認院 折小器 沖津 内科。小兒科 鈴絲 素料・婦人科 產 中 田 堀 眼 羽 ·外科·眼·庚胂· 性病科 知 Bra 內科 意院 田島縣子。 BIL 婦 島 野 华 山 山 醫 器 院 院 いい。 ヘ 記録 話、二)二二二九巻 醫院院 眼科科 眼 端院 院 科 院 際院 院 科 満洲 古書 **是** 齒 小 淺 太 早 調山 林 佐 山 華洋齒科醫院 ヤ 龜 **芝華歯科醫院** RE 國通信 口齒科醫院 ナ 田 争取 野 31 兒 12 半幽 醫院院 歯 佐科 院院 智林制

満系女性の眼に映つた日本

の限をみはつた、と美しい 日本の婆を慰ひ浮べ乍ら語 つたのも興味がある

大阪電気科學館のブラ大阪電気科学館のプラスト

は未だに忘れられぬ。 は未だに忘れられぬ。 は未だに忘れられぬ。 は未だに忘れられぬ。 として活動してゐることと 楽物の維沓してゐることと 楽物の維沓してゐることと 楽物の維沓してゐることと 一本の各地を被行してみて 度ぎもを拔かれ、また一番 りだつたこと、日本の解 りだつたこと、日本の解 や工場に働く女性が非常時 や工場に働く女性が非常時 や工場に働く女性が非常時 を認識することの扱いのに

晴れ又は乗り西の風精を強

最高 二七度八

古美術を愛野する人々の多に保存されて居りこれ等のに保存されて居りこれ等のまた帝選博物館や奈良の各

-

月收壹百圓被服支給する日本内地人女性である日本内地人女性である。

で想理官邸にある三木のはない。

告せ

maxim民 電業に相踵ぐ

一日乗降旅客一萬人を吞吐 する表玄關の警備に任じて ある有様で、率天本除へ補 光方を申請してゐるが、全 **歐ハ今後事由の如何を開 は整護總隊では妻に管下** 懸命となってゐる

嘆きのし

鐵道警護隊の對策

照國、玉ノ海と大槻を目指 のため吊出されたのを始め のため吊出されたのを始め

明月曜

H

は

右希望者は左郎へ 東三尺兩開

路

金庫賣物

第二銀波井

るを初黒石外掛けに防ぎ寄り返したが、肥州追撃 の手を緩めず强引に西土 低に吊出す 後に吊出す 乗り返したが、肥州追撃 (第三)

(東京發國通) 東京大相撲 照國も敗る

玉海、 東京大相撲夏場所

夜庶務課長の分會長就任をこの程義勇軍訓練所本部雨

のを新設しその範を他に張力な分會の光賞し

大な を解かに陸軍病院のベッ ドの上で鬱養中の白衣の勇 ・ドの上で鬱養中の白衣の勇

地の視察をなす確定
地の視察をなす確定
を持ち、四平街を指言林、公主樹、四平街を消でを成立した。

双葉小學校講堂に於て金たので十二日午前十時か

模範的存在目指し

双葉分會生る

けふ結成式を舉行

ある町倉と自治的都本部では行政補一

とゝなつた

京

自

車

太

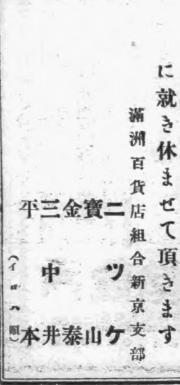
會

をの他を行ふ代理店ですが、プラーが協立が、プラーが協立れたのです。 を所有する合法的な事 活を所有する合法的な事

國指導者深澤忠山東省 一行六名は來る十四 







しわ餅は

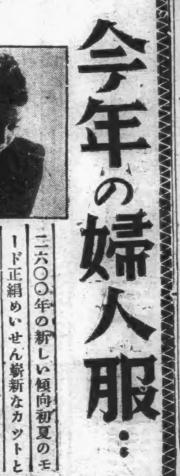
でする世界

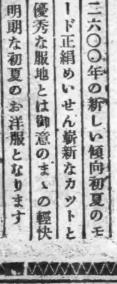
不る廿日

るものと見られ大いに盛食

**温洲與業證券** 

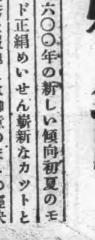
たのだよ……とない最出して致へない最

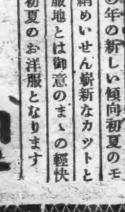


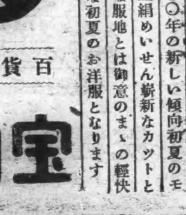














テ うの場に何と

心つてもぞつと にいつて叱責を にだし、第一親

でやうたつて逃げられやれてこい、いつ迄賢れんだったるつもりなんだい。いつ迄賢れんだった。

男には何

書がどんな仕掛けになつ

場田源太郎は、興奮にが 場田源太郎は、興奮にが であって言ふ

から。まさかがら。まさか

た は かます。 楽直に 哈爾漢 に かります。 楽直に 哈爾漢 と ですいて 下さい。 それは、こゝに居る 塚田 と がは、こゝに居る 塚田 り造をすったのは

**看板** 

そのたりあばれた

廣告の御川は

类

治子は、湯を拭ぶで、き つとなつで閉ぢてゐる扉の は、 はない、 一目でわからあい、 一目でわからあい、 一目でわからあいた。 いっかっしてあるんだ。 いっかった。 かと言つて日本に何だった。 かと言つて日本に何だった。 かと言つて日本に何でも楊の次に怖 田を逃がした後、その結果がどんな事になつて報いて なるかは、参銃を 顧に打 なるかは、参銃を 顧に打 なる事は知つてるる。 暗な嘘でもあつた。 治子は拳銃など、 たない。言葉一つった。 大贈な言葉で

かどり茶園 新京吉野町一丁目 本茶道具は

茶と

電

金

族変 が上時十二分 大学変 能二時十一分 大学変 を一十二十分 大学 1年十二分 面上り

大和運輸公司 電2 一〇八五 自 通(合) 大を求めたき者 大を求めたき者 大を求めたき者

事 結 居 開 調 査

古本真解を関う 七長堂書店 泰山書院 八の爲の存在

社會式株業實省東

高橋鍼灸科院 中共通、九、日、八、故倉中

神經液臟。 柳树" 助模炎" 小兒豬病、 **神**羅縮

帝 第 三 十 三 大 番 準 元 三 株 通 交 番 前 東 三 株 通 交 番 前 東 三 株 通 交 番 前 東 三 株 通 交 番 前 東 三 株 通 交 番 前

陽 節 炎 神極 報 安 心 散 市光堂派院 節炎・神極証

四/一十目丁三町業永 前校學小島八 番七三一三。3 電 李郎では十名林公 泉温泉閣 わかもと あき焼 電(3)至八五

女

新京富士町 京

カフニリ

新京級座街道

レス

ンロ

レス

ス

座

會

ス

易

グランド

大 新 京

カフェー

背

大新

京京

給

大新原

**満鉄病院東正門前** 

今辨慶整母院

貸出勉强



衛ヤイド

着人間一六(3) 製量

宋松接骨院 (中央通響祭署前)

新京興信公所

央通り

Ξ

回

専門



電話(3)六一〇六

ブランタン

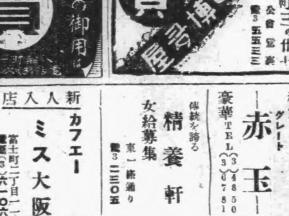
◆大衆社交場◆

サロン

B

■3 園田二へ

サロン



軒

キャフェー

豪華TEL(33)678 **玉** 

サロン

**社交係急募** 亞會館 務京東二熊通り TEL (3) 5715 (3) 3594

製作販賣

大連市機即二番地

n

#

D

ーノー町梨永 四七四三(3)電 集募大給女ーエフカ大的際國

カフェーイナリーカフェー 生ビール・生ビール・ 元二六三六三

大和通五五 電(シ)二八八七路 巻路 三四五

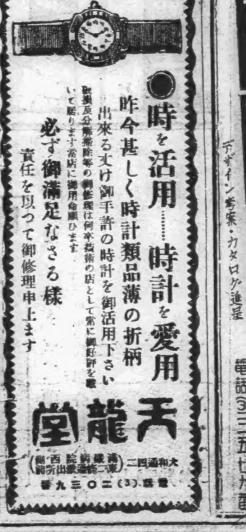
東二條通り 第(3)間の八九 でする。 館 O三九三(3)撮影 華西九六二(3) 話電



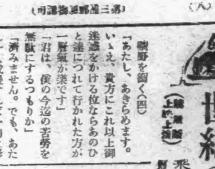


アカシャ磨石鹼を 御家庭の福音・ 用として經濟的郵便な!! の附着せる機械器具の御ミガキの附着せる機械器具の御ミガキ 御愛用下さい









0

原をへたてムの沈の壁で あつた。 「ぢゃ、あたしの言ふ事は きいて貰へないんですか」 「あたり削よ」 酸りませ

別の世次第多上致します 知ら世次第多上致します 新京佐久川 新京佐久川 金科告廣 \*ミシン 古物 丸八商店 金科告徴・一十五被三十五被三行行履行・史 カメラ修理 一丁州州営 東3五一三六 (**國五〇一** 「新中派編末文号 「新中派編末文号

新京大猫病院 練通 電当三七〇一番 能寫與機店 京集座

迅親安便信速切價利用

御用達は

車発着表













